

Code-It 困ったときの確認ポイント

暗証番号を押しても開かない

☞ 番号を押して間違えている可能性があります。落ち着いて正しい番号を正確に押してください。

☞ 手が大きい・指が太い場合などボタンサイズが小さい為、誤って2つ同時に押している可能性があります。その場合正しい番号と認識されません。

☞ 焦って急いでボタンを押していませんか？ 押したつもりでもボタンが正しい位置まで下がっていないと認識されない場合があります。適切な力で垂直方向に押下してください。

(ボタンを押しつぶすように強い力で押し込むのは厳禁です。内部の基盤が強い圧力でつぶされて損傷、接触不良の原因となります。)

☞ 自動モードでご利用の場合、暗証番号入力後すぐにハンドルを下げて開錠してください。暗証番号が正しく入力され、一度開錠されても、そこでハンドルをさげて扉を開けなくても、数秒で再び「施錠状態」に戻ります。その場合はハンドルが空回りするので、暗証番号を押したのに開かないと錯覚する場合がございます。焦らずに、もう一度暗証番号入力し「ピピピ」と同時にすぐにハンドルを下げて開錠してください。タイミングが合わないとお感じになる場合は、「手動モード」でご利用ください。

暗証番号を忘れてしまった・記憶している暗証番号が間違っているかもしれない

☞ プログラミングモードを起動して、暗証番号を再設定してください。

個人所有の場合：マニュアルを参照してプログラミングコードを入力して新しい暗証番号で上書き。新しい暗証番号で開錠できます。

管理責任者がいる場合：連絡して正しい暗証番号を確認してください。もしくは管理者の責任の元プログラミングモードを起動して、新しい暗証番号を設定してください。

ロックボタン・数字ボタンの反応が鈍い

☞ ロックボタンは通常は押すとピーと鳴動しますが、押したときに「ジッ」または「ピッ」と短い音がするような場合は電池残量不足です。電池交換してください。この時に数字ボタンの反応はとても良い場合がありますが、ロックボタンの反応が悪い場合は電池残量不足です。

数字ボタンを押すと、ロックボタンが連動して緑色に光りますが、その反応が鈍い場合なども電池の残量不足が推測されます。電池交換してください。

マクセル CR2 電池を 2 本購入して、新しいものと入れ替えてください。

ストック電池の場合、まれに電池そのものが劣化しており、交換しても正しく作動しない場合があります。

(電池交換をしても、暗証番号は保持されているので同じものが使用できます)

プログラミングコードを忘れてしまった

☞ ハンドルを扉から取り外して最初から再設定してください。ハンドルを外し、スピンドルを下に向ける状態にして初めてプログラミングコードを再設定できます。(詳細はマニュアルを参照)

<重要> プログラミングコードは 暗証番号の変更・施錠モード変更・音声 ON/OFF 切り替えの設定変更に必要な一番大事なコードです。ハンドルを扉につける前に設定する必要があります。また設定したコードを失念しない保管(記憶)方法をあらかじめご検討ください。

プログラミングコードの設定前にハンドルをドアに取り付けて誤って扉を閉めて施錠してしまった

☞ 出荷時は初期暗証番号(仮)が「1.2.3.4.1.2」に設定されているので、その番号を押すと開錠できます。焦らずに作業をしてください。扉内側から Code-It を取り外し、スピンドルを下向きにして、任意のプログラミングコードを設定したうえで、扉に取り付けてください。

重要: Code-It は防水仕様ではありませんので、濡れた指でのボタン操作や、濡れている雑巾などで本体を拭くのは故障の原因となりますのでお止めください。